

ナンバリング	B⑥02	科目名	卒業演習 「からだから学ぶ：関わる、動く、創る」		担当教員	田 中 葵	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②・③・④		担当形態	単独			
テキスト	適宜資料を配布する。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	後期
<b>講義概要</b> <b>■到達目標</b> ・実践や文献を通してからだについて学び、自分の見解を持ってその意義を述べるができる。 ・人との関係性の中で、共に表現し合う身体について理解し、グループで討議できる。 ・専門総合演習で見出した関心や課題を深め、自分のテーマについて論じることができる。							
<b>■授業の概要</b> 本授業では、身体に視座を置いて、人との関わりについて考えていきます。文献や映像、可能であればフィールドワークを通して、姿勢や表情といった身体行動、身体と心と社会に根ざす身体知、人と共に動き関わることによってつくられる身体について考えていきます。これらの体験をふりかえりながら、人と関わる時の身体知について自分の言葉で語れること、そこから得た視点により自分の目的や課題に向けて取り組むことを目指します。							
<b>■授業計画</b> 第1回 前期のふりかえり、後期に向けてのオリエンテーション 第2回 コンタクト・インプロヴィゼーション 第3回 フィールドワークに向けた事前準備 第4回 フィールドワーク（1） 第5回 フィールドワークのふりかえり 第6回 フィールドワークに向けた事前準備 第7回 フィールドワーク（2） 第8回 フィールドワークのふりかえり 第9回 今までの活動のふりかえり 第10回 卒業レポート作成及びそれに向けた課題について 第11回 各々の課題に向けた検討 第12回 卒業レポートの作成及び個別面談（1） 第13回 卒業レポートの作成及び個別面談（2） 第14回 各卒業レポートの発表 第15回 学びの成果発表会							
<b>■準備学習</b> ・フィールドワークや活動毎にレポートを提出すること。 ・活動に向けた自己研鑽、グループでの打ち合わせ及び練習をすること。 ・卒業レポートを執筆すること。							
<b>■評価方法</b> ・授業内及びフィールドワークのレポート — 20% ・授業での取り組み（話し合いや作品創作時の積極的な参加と発言） — 40% ・卒業レポート — 40%							
参考文献	竹内敏晴「からだ語ることば」評論社、1982等、随時紹介する。			特記事項	学外学習に伴う交通費及び参加費用は自己負担となる。 【課題等へのフィードバック方法】 提出されたレポートはコメントをする。また、グループでも共有する。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容							